SAUNA HERBAL CUP®
JAPAN 2025

採点表

プレゼンテーション

プレゼンテーション

プレゼンテーション 3ポイント
- ピーリングについて、口頭でどのように説明していたか。
- 紙を読むだけでなく、自信を持って伝えていたか。（口頭説明は必須ではないが、開催場所や条件により審査員が判断する）

デザイン 5ポイント
- デザインは創造性、ビジュアル要素、テーマの統合、色彩効果、オリジナリティを考慮して構成されているか。
- 創造性と独創性が追求され、視覚要素や色使いがテーマを効果的に伝えているか。

リストと成分の説明 2ポイント
- 基調リストの紹介方法は適切で、必要な情報や利点が包括的に示されていたか。
- 理解を深める図解が用いられ、説明は明瞭で分かりやすかったか。

テーマ 3ポイント
- 選ばれたテーマは、練られていて適切かつ創造的で、独創性があるか。
- ピーリングの各要素とテーマとの間に明確なつながりがあるか。

明瞭性とゲストへのオリエンテーション 2ポイント
- ピーリングの目的と成分が来場者に明確に伝わっているか。
- ディスプレイは一目で分かりやすく、各成分や要素がすぐに識別できるか。

ピーリングのプロダクト

プロダクト 5ポイント
- 構成・一貫性・独創性の観点から、プロダクトがどのように使用されているか。

安全面 アレルゲンの減点
- アレルギー誘発物質の使用や、安全上の問題がないか。【最大 -3 ポイント】

香りとテクスチャー 3ポイント
- 手触りには、粘度やなめらかさにどのような特徴があるか。
- 具体的な粘度レベルが示され、なめらかさは注目すべき点があるか。
- 触り心地が良好か。
- 香りについては、一貫性･明確さ･存在感があり、識別しやすく、テーマやリチュアルに合っているか。

ピーリングとハーバルリチュアルの統合 1ポイント
- ハーバルリチュアルとピーリングの間に明確なつながりがあるか。
- コンテンツは両プログラム間で論理的に流れているか。また、設定された目標を達成しているか。

ピーリング

雰囲気、テーマ、パフォーマンス

イントロダクション 2ポイント
- スチームバスに入る前のイントロダクション（プレゼンテーションと紹介）は行われていたか。
- 導入部に、使用される材料の説明、手順の名称、テーマ、目的、アレルギーに関する注意喚起が含まれていたか。

音楽と照明 2ポイント
- セッションの目的に合った音楽が選ばれているか。
- 音量は適切に調整されているか。
- 追加の照明が使用されている場合、それが効果的であったか。

ウェルネスでの利用 2ポイント
- ピーリングは、コスト面・実用面においてウェルネスセンターの通常業務に適用可能であるか。
- 使用される製品や原料の入手可能性も評価対象となる。

プロフェッショナリズムと衛生 5ポイント
- ピーリング手順中の競技者のパフォーマンスは適切であったか。
- 衛生面・安全面に配慮し、プロ意識を持って行動していたか。

創造性と革新 4ポイントまで
- セッションは革新的で創造的であったか。
- 新しいアプローチが提示されていたか。
- 使用された材料や道具に独創性が見られたか。

ピーリングの減点
- ガラス製品の使用・衛生面の欠如・肌トラブルを引き起こす可能性のあるピーリング。【最大 -5 ポイント】

パフォーマンス 5ポイント
- スチームバスでのセッションにおいて、スピーチや環境音楽などの追加要素が適切であったか。
- 観客への気づかいがなされていたか。
- 実施中の言葉遣いや雰囲気は明瞭で心地よく、アイコンタクトや存在感を持ってコミュニケーションが取れていたか。
- 持久力や服装の適切さ、開始と終了が明確であったか。

スチームの扱い

ピーリング手順の構造 6ポイント
- ピーリング手順の構成とバランスは取れているか。
- 各パートがクライアントにとって調和の取れた快適な体験となるよう構成されているか。
- 各部分がうまくつながり、手順全体の進行が自然で一貫しているか。

アロマ 4ポイント
- 香りは適切であったか。
- 提供された製品の香りは明確で、一貫性と存在感があったか。
- 香りの強さ、透明度、一貫性に基づいていたか。

接触の減点
- タオルが観客やハーバルマスター自身の身体に触れていないか。【最大 -5 ポイント】

スチームの配分 4ポイント
- スチームの分配が適切に行われているか。
- 扇ぎのスタイルに工夫があるか。
- 室内空間とスチーム量のバランスが取れているか。
- 来客が快適に過ごせるよう、熱い水滴の滴りを避ける配慮がなされているか。

テクスチャー 4 ポイント
- 粘度と滑らかさに関して、テクスチャーに特徴はあるか。
- 粘度レベルは明確か。滑らかさに特筆すべき点があるか。
- 触り心地は良好か。
- ピーリングおよびスクラブの全体的な印象（感触）はどうであったか。（各審査員の個人的評価に基づいて判断される）

ピーリングの配分 6ポイント
- ピーリングの配分方法、衛生状態、パフォーマンスは適切であったか。
- ピーリング剤や材料の提供は、安全かつ衛生的に行われていたか。
- セッション中の時間管理が的確であったか。

全体的な印象 3 ポイント
- ピーリングおよびスクラブに対するパフォーマンスの全体的な印象はどうであったか。（審査員の個人的評価に基づいて判断される）

ハーバルリチュアル

ハーバル＆アロマセラピー

エッセンス　6ポイント
- 各ラウンドで 100% 天然のエッセンシャルオイルやハーブを使用しているか。
- 基本は 3 ラウンド構成だが、異なる香りによる追加ラウンドも可。
- 香りが次のラウンドへ自然につながるよう、一貫したシンプルな構成であるか。

香りの調和　5ポイント
- 使用している香りが、全体のテーマと調和しているか。

ハーブの芸術性　4ポイント
- 花、葉、ウィスク、スモーク、インフュージョンなどの天然素材を、手作りに重点を置いて使用しているか。
- 素材は意味ある多様な用途で用いられ、効能よりも植物そのものの意味に重きを置いているか。

革新性　3ポイント
- 革新的で創造的なハーブ製品やエッセンシャルオイルの配合がなされているか。

使用量と使用法　2ポイント
- ハーブやエッセンシャルオイルの使用量、および使用・取り扱い方法が明示されているか。

提出書類の減点
- ハーバルマスターが競技前に審査員にハーブのセットリストとサンプルを提出していない場合【最大 -2 ポイント】

雰囲気、テーマ、ハーブ、アウフグースのパフォーマンス

雰囲気　6ポイント
- どのような雰囲気が演出されていたか。
- リチュアルは心地よく、観客が良い気分で退出できていたか。

テーマ & インスピレーション　5ポイント
- 全体を通してテーマがどのように扱われていたか。
- 選ばれたテーマが明確に確認・体感できたか。

オリジナリティ　3ポイント
- 題材は新しく、先例のないアプローチで構成されていたか。
- オリジナルのコンセプトに基づいていたか。

リラックス & ミュージック　3ポイント
- 音量が適切で、テーマに沿った音楽が選定されているか。

照明　2ポイント
- テーマやリチュアルに美的要素を加えるため、照明が効果的に活用されているか。
- 照明によってパフォーマンスが向上しているか。

演出　2ポイント
- 雰囲気を演出する装飾がなされているか。
- 必須の道具の妨げになっていないか。
- 衣装はテーマに合っており、装飾は適切かつ合理的に使われているか。
- 費用よりも創造性が重視されているか。

ショーとノイズの減点
- ショー要素が過剰で、不快な演出やノイズがないか。【最大 -7 ポイント】

熱の扱い

熱の上昇　4ポイント
- 熱の上昇カーブが適切で、各ラウンドで熱が段階的に増加しているか。

熱の配分　4ポイント
- 熱をサウナ室内に均等に届けるための配慮や工夫がされているか。
- 熱の配分に特定の技術や手法が用いられているか。
- 熱の偏りがある場合、それを把握し調整しているか。
- すべての観客が一貫した熱を感じられているかをハーバルマスターが確認しているか。

熱的快適性と新鮮な空気　2ポイント
- 観客が熱すぎると感じることなく、温かくリラックスできる環境が保たれているか。
- 温度上昇に対してハーブの使い方が適切に調整されているか。
- 水の注入頻度は適切か、過度な熱を避けているか。
- リチュアルは快適な温度で終了しているか。
- 換気による新鮮な空気の導入が意味を持って行われているか。

熱の減点
- 過度な熱【最大 -2 ポイント】

空気、スチーム、スモーク、香り、熱の配分技術

空気分配技術　4ポイント
- クラシックテクニックを用いて空気の移動に集中しているか。
- 熱を届けるために使用される扇、ウィスク、ハーブなどの道具が効果的かつ創造的に活用されているか。
- サウナ室内で空気を循環させる技術の応用と、使用された道具は適切に用いられていたか。

革新性　2ポイント
- 伝統的でない道具や新しいテクニックを用いて、サウナ内で熱風を循環させているか。
- 独創的で創造性のある手作りの道具が使用されているか。

音楽とのシンクロ & ハーモニー　2ポイント
- ハーバルマスターはタオルや扇など、動きが音楽と調和しているか。

優雅さと魅力　2ポイント
- 多様なウェイブテクニックとその組み合わせに優雅さがあるか。
- 動きは滑らかで、パフォーマンス全体が心地よく、落ち着いているか。

取り落とし減点
- タオル、扇などを落とす = 1 ポイントの減点【最大 -4 ポイント】

プロフェッショナリズムと全体の印象

準備　2ポイント
- ハーバルマスターの名前、演目名とテーマ、使用する香りとその理由が明確かつ分かりやすく提出されているか。
- パフォーマンス開始時の空間の準備状況も評価対象となる。

オープニング・クロージング　2ポイント
- リチュアルの開始と終了がどのように行われたか。
- プレゼンテーションやアクションの有無、ハーバルマスターの入退出の所作、ゲストの退出時の立ち振る舞いも含めて評価する。

プロフェッショナリズム　4ポイント
- リチュアル中のハーバルマスターのパフォーマンスは適切であったか。
- 衛生面や安全面に十分な配慮がなされていたか。
- 全体としてプロフェッショナルな態度が保たれていたか。

パフォーマンス　4ポイント
- 観客との目線などのコミュニケーションは取れていたか。
- ハーバルマスターは観客の前に立っていたか。
- パフォーマンス中、スタミナが保たれていたか。
- スピーチのトーンや声の大きさは適切であったか。

全体の印象　3ポイント
- アウフグースに対する全体的な印象はどうであったか。
- 審査員の個人的な評価として、心に残るパフォーマンスであったか。

衛生面の減点
- タオルが観客の体に触れていないか。
- 床に落とした不衛生なタオルを再使用していないか。
- 拭き忘れた汗が飛び散っていないか。【最大 -2 ポイント】

安全面の減点
- 床が水浸しになっていないか。
- アイテムが落下していないか。
- 危険を伴うガラス製品が使用されていないか。【最大 -5 ポイント】

時間の減点
- 制限時間を超えた場合、0.5 分ごとに 0.5 ポイントの減点。
- 2.5 分以上超過した場合は、5 ポイントの減点または失格
（サウナ室内で 10〜12 分、サウナ室前で 3〜5 分以内）。【最大 -5 ポイント】

2025/8/20 更新 公益社団法人 日本サウナ・スパ協会